

【資料編】

1. 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

(1) 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例

平成27年5月13日

条例第28号

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略という。’)の策定及び推進にあたり、広く関係者の意見を反映するため、室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会(以下「審議会」という。’)を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査、審議し、市長に答申するものとする。

- (1) 総合戦略の策定に関する事項
- (2) 総合戦略の推進に関する事項
- (3) その他総合戦略に関し必要な事項

(組織)

第3条 審議会は、委員25人以内で組織する。

2 審議会は、次の各号に掲げるもののうちから、市長が委嘱する。

- (1) 住民団体等の代表
- (2) 産業関係者
- (3) 行政関係者
- (4) 学識経験者
- (5) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は、妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

(意見聴取)

第7条 審議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、企画財政課において処理する。

(その他)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

(2) 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会委員の構成

氏名	所属	備考
赤池 慎吾	高知大学地域連携推進センター 特任講師	大学
青木 準吉	室戸市連合常会長会 会長	住民代表
山下 福恵	室戸市連合婦人会 会長	住民代表
貝川 和嗣	室戸市 PTA 連絡協議会 会長	住民代表
谷口 喜美	NPO 法人室戸を元気にする会 理事	住民代表
町田 真弓	むろとジオラブカンパニー 代表	住民代表
尾崎 文彦	室戸市産業者会議 農林部門会議部長	産業界
竹本 昭光	室戸市産業者会議 水産部門会議部長	産業界
富岡 一成	室戸市商工会 会長	産業界
松島 弘	室戸ドルフィンセンター センター長	産業界
竹中 幸市	高知海洋深層水企業クラブ 会長	産業界
黒岩 辰徳	製炭者代表	産業界
藤田 勇人	高知県室戸高等学校 校長	高校
鍵山 匡彦	高知県地域産業振興監	行政機関
池田 義明	高知県地域支援企画員(総括)	行政機関
森野 遼	高知県地域支援企画員	行政機関
小野 保	国立青少年自然の家 所長	行政機関
松木 謙児	四国銀行室戸支店 支店長	金融機関
吉村 卓介	高知銀行室戸支店 支店長	金融機関
二神 朝生	安芸公共職業安定所 所長	労働団体
山本 勉	室戸市シルバー人材センター 事務局長	労働団体
松澤 綾	エフビットコミュニケーションズ(株) 室戸支店 ディレクター	メディア

2. 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部

(1) 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部設置要綱

平成27年1月21日

室戸市訓令第1号

(設置)

第1条 まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条第1項に規定する市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の策定及び推進にあたり全庁的に取り組むため、室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 本部の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 地方人口ビジョン、総合戦略の策定に関する事項
- (2) 各施策の推進に関する事項
- (3) その他本部長が必要と認める事項

(組織)

第3条 本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。

- 2 本部長、副本部長及び本部員は、別表に掲げる職にある者をもって充てる。

(職務)

第4条 本部長は、本部を総括し、その議長となる。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 本部員は、総合戦略の策定と実行に向けて、関係部局との調整及び連携を行う。

(会議)

第5条 本部会議は、本部長が必要に応じて招集する。

- 2 本部長が認めたときは、本部員以外の者を本部会議に出席させ、説明を求め、又は意見の聴取をすることができる。
- 3 本部員で当該職にある者が会議に出席できないときは、課長補佐等代理の出席を妨げないものとする。

(部会等)

第6条 本部長は、各分野の施策等を検討・調整するため、必要に応じて部会、ワーキンググループ等を設置することができる。

(庶務)

第7条 本部の庶務は、企画財政課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、本部の運営に関して必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成27年1月21日から施行する。

附 則

この訓令は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

別表(第3条関係)

本部長	市長
副本部長	副市長
本部員	総務課長
	企画財政課長
	財産管理課長
	保健介護課長
	人権啓発課長
	産業振興課長
	建設土木課長
	観光ジオパーク推進課長
	防災対策課長
	福祉事務所長
	地域医療対策課長
	学校保育課長
生涯学習課長	

3. 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の流れ

戦略の策定においては、室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会、室戸市まち・ひと・しごと創生推進本部会、ワーキンググループ(※1)の3つの組織において報告・討議を行った。策定の流れは、以下のとおりである。

(1) 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

	日 時	議 題
第1回	平成27年6月2日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長の選任 ・総合戦略策定の概要及びスケジュール
第2回	平成27年7月7日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・室戸市の人口、人口ビジョン ・土佐備長炭の取り組み ・ワーキンググループの協議結果の報告
第3回	平成27年7月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の構成(案)
第4回	平成27年8月24日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口展望の報告 ・アンケート結果の報告 ・総合戦略(素案)の検討
第5回	平成27年9月7日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人口ビジョンの報告 ・総合戦略(原案)の検討

(2) 室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部会

	日 時	議 題
第1回	平成27年2月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略策定の概要
第2回	平成27年6月15日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の構成(案)
第3回	平成27年7月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・室戸市の人口の現状の報告 ・総合戦略の基本目標及び方向性の検討
第4回	平成27年8月18日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口展望の報告 ・アンケート結果の報告 ・総合戦略(素案)の検討
第5回	平成27年9月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略(原案)の検討

※1 ワーキンググループ…庁内各課の課長補佐、班長級職員から構成された組織。(合計21名)

(3) ワーキンググループ

	日 時	議 題
第1回	平成27年6月3日(水)	<ul style="list-style-type: none">・人口ビジョンの中間報告・プロジェクトの抽出
第2回	平成27年6月11日(木)	<ul style="list-style-type: none">・プロジェクトの整理・絞り込み
第3回	平成27年7月14日(火)	<ul style="list-style-type: none">・プロジェクトの絞り込み結果の報告・基本目標の検討
第4回	平成27年8月31日(月)	<ul style="list-style-type: none">・人口ビジョンの報告・アンケート結果の報告・総合戦略(素案)の報告・基本理念の検討

4. 市民アンケートの結果

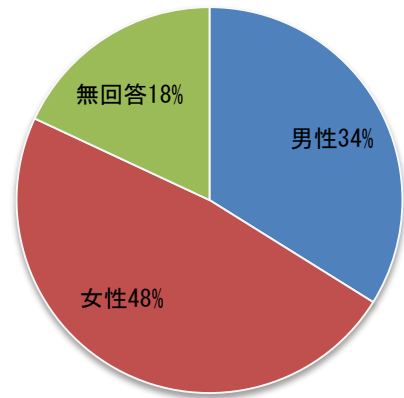
(1) アンケートの概要

- ・対 象：18歳以上の市民から2000人を無作為に選出
- ・実施期間：7月24日～8月7日
- ・実施方法：対象者に対して筆記式アンケートを郵送
- ・回 収 率：24.6%(493通/2000通)

(2) アンケートの結果

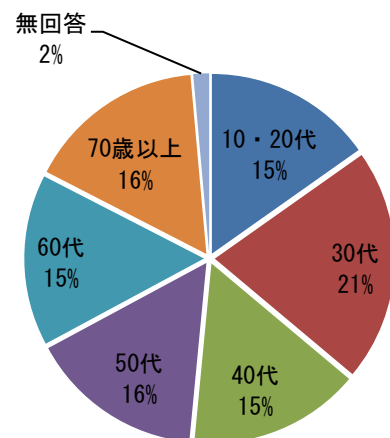
問1 (1) あなたの性別を教えてください。

男性	167人	(34%)
女性	237人	(48%)
無回答	89人	(18%)
493		
人		



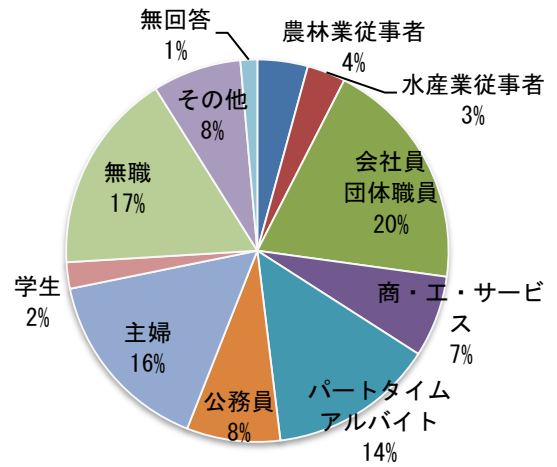
問1 (2) あなたの年齢を教えてください。

10・20代	75人	(15%)
30代	103人	(48%)
40代	76人	(21%)
50代	77人	(15%)
60代	76人	(16%)
70歳～	79人	(15%)
無回答	7人	(1%)
493人		



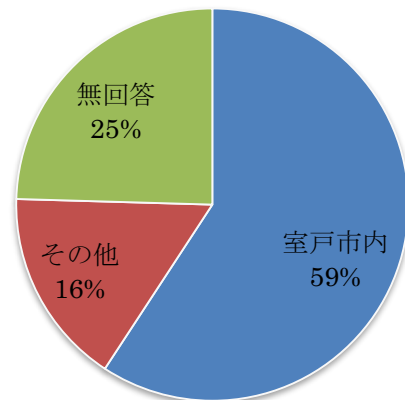
問1（3）あなたの職業を教えてください。

農林業従事者	21人	(4%)
水産業従事者	16人	(3%)
会社員・団体職員	97人	(20%)
商・工・サービス業など	34人	(7%)
パートタイム・アルバイト	69人	(14%)
公務員	39人	(8%)
主婦	78人	(16%)
学生	11人	(2%)
無職	84人	(17%)
その他	37人	(8%)
無回答	7人	(1%)
493人		



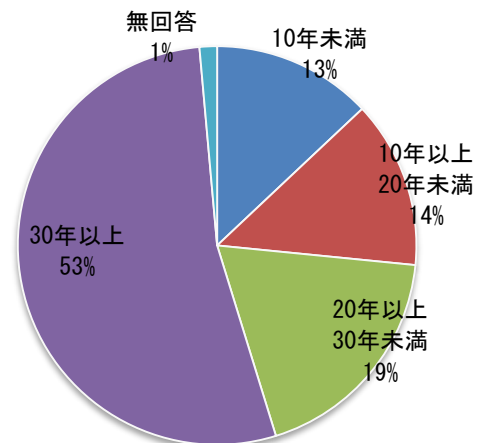
問1（4）あなたのお住まいの地域を教えてください。

室戸市内	292人	(59%)
その他	80人	(16%)
無回答	121人	(25%)
493人		



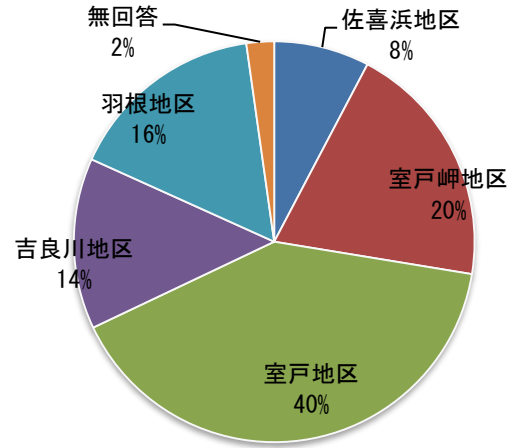
問1（5）あなたは何年間室戸にお住いですか。

～10年未満	64人	(13%)
10年以上20年未満	67人	(14%)
20年以上30年未満	92人	(19%)
30年以上	263人	(53%)
無回答	7人	(1%)
493人		



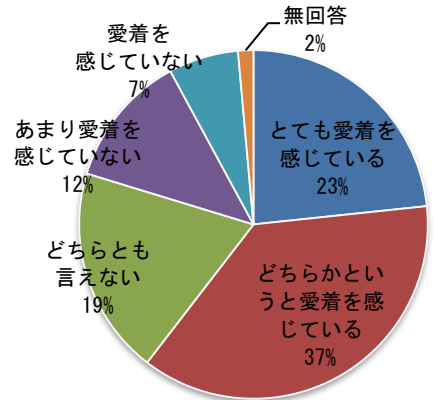
問1（6）お住まいの地区を教えてください。

佐喜浜	38人	(8%)
室戸岬	98人	(20%)
室戸	199人	(40%)
吉良川	68人	(14%)
羽根	79人	(16%)
無回答	11人	(2%)
493		
人		



問2 あなたは室戸市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

1.とても愛着を感じている	115人	(23%)
2.どちらかという愛着を感じている	183人	(37%)
3.どちらとも言えない	95人	(19%)
4.あまり愛着を感じていない	61人	(12%)
5.愛着を感じていない	32人	(6%)
無回答	7人	(1%)
493人		



—年代別集計—

■ 10代・20代

とても愛着を感じている	14人	(29%)
どちらかという愛着を感じている	18人	(23%)
どちらとも言えない	17人	(26%)
あまり愛着を感じていない	10人	(12%)
愛着を感じていない	16人	(9%)
75人		

■ 50代

とても愛着を感じている	25人	(32%)
どちらかという愛着を感じている	22人	(28%)
どちらとも言えない	12人	(16%)
あまり愛着を感じていない	13人	(17%)
愛着を感じていない	3人	(4%)
無回答	2人	(3%)
75人		

■ 30代

とても愛着を感じている	18人	(18%)
どちらかという愛着を感じている	39人	(38%)
どちらとも言えない	22人	(21%)
あまり愛着を感じていない	18人	(17%)
愛着を感じていない	6人	(6%)
103		

■ 60代

とても愛着を感じている	17人	(22%)
どちらかという愛着を感じている	32人	(42%)
どちらとも言えない	14人	(18%)
あまり愛着を感じていない	5人	(7%)
愛着を感じていない	6人	(8%)
無回答	2人	(3%)
75人		

■ 40代

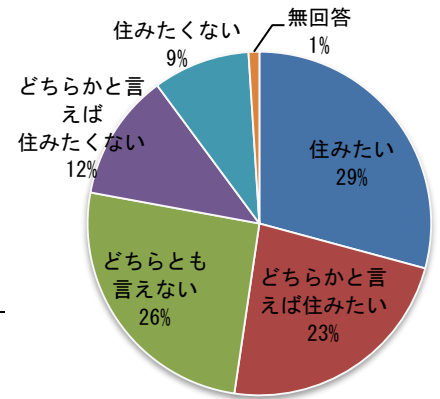
とても愛着を感じている	16人	(21%)
どちらかという愛着を感じている	32人	(42%)
どちらとも言えない	16人	(21%)
あまり愛着を感じていない	7人	(9%)
愛着を感じていない	5人	(7%)
76人		

■ 70歳以上

とても愛着を感じている	23人	(29%)
どちらかという愛着を感じている	31人	(39%)
どちらとも言えない	14人	(18%)
あまり愛着を感じていない	6人	(8%)
愛着を感じていない	3人	(4%)
無回答	2人	(2%)
79人		

問3-1 あなたはこれからも室戸市に住みたいと思いますか。

1.住みたい	144人	(29%)
2.どちらかと言えば住みたい	114人	(23%)
3.どちらとも言えない	126人	(26%)
4.どちらかと言えば住みたくない	59人	(12%)
5.住みたくない(できれば市外に引越したい)	45人	(9%)
無回答	5人	(1%)
<hr/>		
	493人	



—年代別集計—

■ 10代・20代

住みたい	14人	(29%)
どちらかと言えば住みたい	18人	(23%)
どちらとも言えない	17人	(26%)
どちらかと言えば住みたくない	10人	(12%)
住みたくない(できれば引越したい)	16人	(9%)
<hr/>		
	75人	

■ 50代

住みたい	29人	(38%)
どちらかと言えば住みたい	17人	(22%)
どちらとも言えない	17人	(22%)
どちらかと言えば住みたくない	12人	(15%)
住みたくない(できれば引越したい)	2人	(3%)
<hr/>		
	77人	

■ 30代

住みたい	21人	(20%)
どちらかと言えば住みたい	23人	(22%)
どちらとも言えない	30人	(29%)
どちらかと言えば住みたくない	16人	(16%)
住みたくない(できれば引越したい)	13人	(13%)
<hr/>		
	103人	

■ 60代

住みたい	22人	(29%)
どちらかと言えば住みたい	20人	(26%)
どちらとも言えない	20人	(26%)
どちらかと言えば住みたくない	7人	(9%)
住みたくない(できれば引越したい)	5人	(7%)
無回答	2人	(3%)
<hr/>		
	76人	

■ 40代

住みたい	22人	(29%)
どちらかと言えば住みたい	16人	(21%)
どちらとも言えない	22人	(29%)
どちらかと言えば住みたくない	8人	(11%)
住みたくない(できれば引越したい)	7人	(9%)
無回答	1人	(1%)
<hr/>		
	76人	

■ 70歳以上

住みたい	33人	(42%)
どちらかと言えば住みたい	19人	(24%)
どちらとも言えない	19人	(24%)
どちらかと言えば住みたくない	5人	(6%)
住みたくない(できれば引越したい)	2人	(3%)
無回答	1人	(1%)
<hr/>		
	79人	

問3—2 問3—1の理由(年代別集計で意見の多かった3つを抽出)

【10・20代】

●愛着があるから。故郷だから。(14件)

「愛着があるから。」「地元がいい。」「生まれ育ったところだから。地元を離れたくないし、自然に囲まれていたいからです。」「生まれ育った町であるため。故郷だから。」

●人が良いから(6件)

「地元は違うけど引っ越してきて、人が優しいので室戸にずっと住みたいと思う。」「少し暮らしにくいけどほっこりする人間関係があるので。」「知り合いばかりで、住みやすい、情に熱い。」

●自然が豊かだから(4件)

「交通の便が悪い。が、田舎の環境は大好き」「贅沢を言わなければ、自然に囲まれ生きていくにはとっても良い環境。」「自然が豊かでのんびり」

●不便だから(9件)

「何をしても不便だから。」「交通の便が少ない、学校や病院等の施設が少ない」「病院・障がい者施設等が少なく不便であるため。」「学校、病院、公共交通機関、公共施設の不足」

●仕事がないから(8件)

「室戸では就職先がない。もっと若者が働ける町ならいいが、今の状態なら住めない。働ける所がたくさんある高知市内に住んだほうがいいと思うから。」「食っていけるだけの給料が得られる仕事が無い。」「仕事がなく、仕事をしてもらっても給料が少なく生活できない。まじめに働いている人より生活保護をもらっている人のほうが多く金額をもらっているのだからしくなる。」「愛着はあるが、現実問題として就職のことを考えると厳しいと思うので住みたくても住めないのではと思う。」

●娯楽施設がないから(4件)

「高知市内は娯楽施設が充実しているから。」「田舎すぎて特に遊ぶところもなく残念。」「自然が多いのは良い所だが、もう少し遊ぶ所が欲しい。」「娯楽趣味を広げることができない。」

【30代】

●愛着があるから。住み慣れているから(13件)

「愛着があるから。」「生まれ育った町であり親も近くに住んでいる。交通の便など不満なところはあるが、そこまで気にならない。」「住み慣れた地が一番。安心。」「ずっと住んできたから。」

●自然が豊かだから(12件)

「自然に恵まれているから。」「自然、食料が豊富。」「自然が多く、食べ物がうまい。」

●子育てに良い環境だから(3件)

「自然が豊かで子育てにはいいと思う。」「自然がいっぱいで子どもをのびのびと育てたいので。」

●医療環境が十分でないから(14件)

「急病時の救急体制が不安。」「病院や店も衰退していつているので、年を重ねた時に住み続けられるのか不安。病院に通うことができなくなると思う。」「病院が近くにない病気、事故になった時、充実した病院が無いため不安。」

●交通の便が悪いから(12件)

「交通の便悪い。」「人や町は好き。ただし交通の便は良くない。高速道路が思う。」

●仕事がないから(8件)

「仕事がない。」「将来の仕事や転職が不安。」「収入不安定なため。」 仕事の選択肢がない

【40代】

●自然が豊かだから(13件)

「自然豊か。」「自然豊かで食べるものおいしいから。」「自然が残っている。」「静か、環境がいい。」

●愛着があるから。住み慣れているから(10件)

「愛着がある。」「住み慣れた場がいい。」「ずっと室戸に住んでいるから故郷だから。」

●子育てに良い環境だから(4件)

「子どもを育てる環境がいい。」「自然の多い室戸で育児をしたい。」「山、海、川の自然があり、その中で子供たちに学び育てて欲しいから。」

●医療環境が十分でないから(9件)

「診察項目の多い病院開院。」「病院が少ない病院が無く不便。医療機関もないか市外へ出て行くしかない。」

●仕事がないから(7件)

「仕事が少ない、収入が少ない、室戸市に雇用がないためできれば住みたいが働く場所がない。」「現在、家族がバラバラに生活している。子供たちは仕事がないということで県外にいる。」

●子育てしにくい環境だから(7件)

「子育て世代が過ごしにくい育児に不便。」「通学のバス整備が必要教育環境の将来が不安。」「子供の遊び場がない。学校減少。」

【50代】

●愛着があるから。住み慣れているから(17件)

「住めば都」「住み慣れているから。やはり故郷ですから。」「住み慣れたところなのでこれからの人生も室戸で。」「住み慣れた風土。」「故郷だから。」

●自然が豊かだから(9件)

「自然豊か、心豊かに暮せる場所。」「自然が沢山あるところ」「四季の果物、自然が溢れている場所」

●人が良いから(5件)

「地域の人情が熱い。」「人間関係を大事にしたい。」「人間関係がやりやすく人当たりも悪くないのでいたいと思う。」「市民が愛着を持ち地域のことに一生懸命活動している。」

●医療環境が十分でないから(8件)

「愛着はあるが、医療設備では今後も住み続けるのが不安。」「病院がない。」「環境がよく、住みやすいと思うが病院が少なく、体調が悪くなった時が不安。」「加齢により自家用車の運転が難しくなった場合、通院ができなくなるのが不安。」「安心できる病院がない。」

●交通の便が悪いから(6件)

「交通の便が悪いため。」「交通等が不便。高知市内まで遠い。」

●災害が不安だから(4件)

「津波が怖い。」「自然災害多い。」「緊急時に孤立するため。」

【60代】

●**愛着があるから。住み慣れているから(18件)**

「生まれ育ったところだから。」「住み慣れた場だから。」「50年以上住み慣れている室戸だから。」
「生まれた土地であり離れたくない。」「生まれ育ったところだから。」

●**自然が豊かだから(13件)**

「自然にめぐまれ、空気がきれい。」「自然の中で、水が美味しい。」「気候、風土が気に入っている」

●**人が良いから(5件)**

「友人・近所との関係が良いため。」「人間性のある町。」「人情が暖かいから人々の気持ちが優しい。」「周りの人たちの温かさに感謝することが多い。」

●**医療環境が十分でないから(9件)**

「病気になった場合、病院が遠い。」「整備の整った病院がないから。」「手術をできる病院がない(心臓)」「専門病院がない。」

●**交通の便が悪いから(4件)**

「交通が不便。」「交通手段がないので10年後考えると運転できるか不安。」「自家用車を持っていかなければ色々な面で不便です。」

●**買い物が不便だから(3件)**

「買い物不便。」「店に遠い。」

【70歳以上】

●**愛着があるから。住み慣れているから(10件)**

「長年の愛着。」「長いこと住めば都。」「生誕の地だから住み慣れた町だから。」「故郷だから。」

●**自然が豊かだから(9件)**

「自然環境がいい。」「自然が多く健康的な所。」「山が近く、海が近いので良い。」「空気がきれい。」
「長く都会生活をしていたので、静かで自然の中で安心して暮らしている。」

●**人が良いから(4件)**

「人と人とのふれあい、近所の方がすごく温かい。」「人々があたたかい。」

●**医療環境が十分でないから(6件)**

「病院がない。」
「病院等も少ないので将来不安。」「もう少しちゃんとしたお医者様がほしいです。専門医が少ない。」「内科・外科、他の医者がない。」

●**不便だから(4件)**

「自然があるが不便は多い。」
「住みたい環境が整備されていない。」「交通が不便。」

●**災害が不安だから(3件)**

「台風の災害が大きい。」「災害時、孤立化が不安。」

**問5 今後、室戸市を活性化し人口を維持していくために、最も重視すべきことは何だと思
いますか。**

1位 安定した雇用を創出する	351人 (71%)
2位 新しいひとの流れをつくる	48人 (10%)
3位 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	40人 (8%)
4位 暮らしの安心を守るとともに、地域と地域を連携する	33人 (7%)
無回答	21人 (4%)
<hr/>	
	493人

**問6 安定した雇用を作り出すために、最も重要なことは、どのようなことだと思
いますか。**

1位 サテライトオフィスやコールセンターの設置等による企業の誘致	168人 (34%)
2位 次世代型技術の普及や中山間地域の活性化による農業の振興	106人 (22%)
3位 漁業生産量の拡大や新たな加工品の開発による水産業の振興	105人 (21%)
4位 商品販売の促進による室戸海洋深層水の特性の活用	64人 (13%)
5位 原木生産の拡大や土佐備長炭の生産～販売体制の強化による林業の振興	20人 (4%)
無回答	30人 (6%)
<hr/>	
	493人

**問7 新しいひとの流れをつくるために、最も重要なことは、どのようなことだと思
いますか。**

1位 空き家や空き店舗を活用した、魅力ある拠点づくり	177人 (36%)
2位 室戸の自然やまちなみを活用した観光業の振興	90人 (18%)
3位 室戸市のPRや移住者へのサポートづくりによる移住の促進	87人 (18%)
4位 様々な媒体を活用したプロモーション活動、情報発信の強化	59人 (12%)
5位 室戸世界ジオパークセンターを活用した、新たな交流形態づくり	53人 (11%)
無回答	27人 (5%)
<hr/>	
	493人

問8 結婚・出産・子育ての希望をかなえるために、最も重要なことは、どのようなこと

だと思いませんか。

1位	働きやすい環境づくりや、就労支援による女性の活躍の場の拡大	138人	(28%)
2位	金銭面での助成や地域で支えあう仕組みづくりによる子育て支援策の充実	127人	(26%)
3位	若い世代の出会いの場創出や結婚支援による結婚の促進	87人	(18%)
4位	幼児期・小学校・中学校・高校における質の高い教育環境の整備	63人	(13%)
5位	出産助成制度や助産院開設による妊娠・出産のための環境整備	55人	(11%)
無回答		23人	(5%)
		493人	

問9 暮らしの安心・安全を守るとともに、地域と地域を連携するために、最も重要なことは、どのようなことだと思いませんか。

1位	ハード・ソフト面の防災体制の強化による災害に強いまちづくり	153人	(31%)
2位	多世代交流による地域コミュニティの活性化	116人	(24%)
3位	小さな拠点の整備や移動手段の確保による中山間地域の維持・創生	109人	(22%)
4位	情報通信技術（ICT）の導入・有効活用	53人	(11%)
5位	公共施設等の利活用によるまちなみの保存・整備	29人	(6%)
無回答		33人	(7%)
		493人	

5. 高校生アンケートの結果

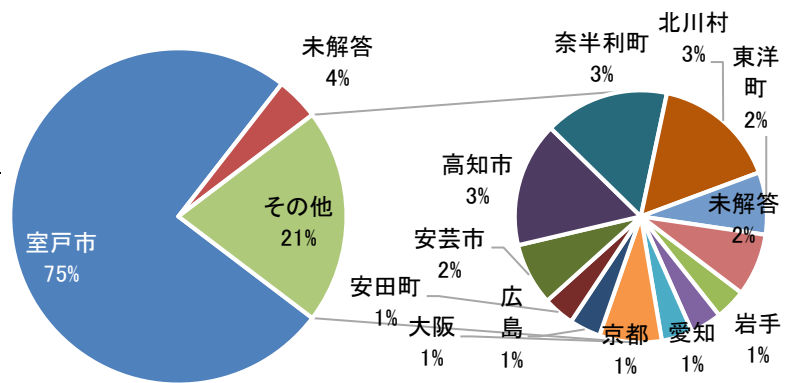
(1) アンケートの概要

- ・対象：室戸高校の高校1～3年生、定時制の生徒 118人
- ・実施方法：筆記式アンケートを学校にて実施

(2) アンケートの結果

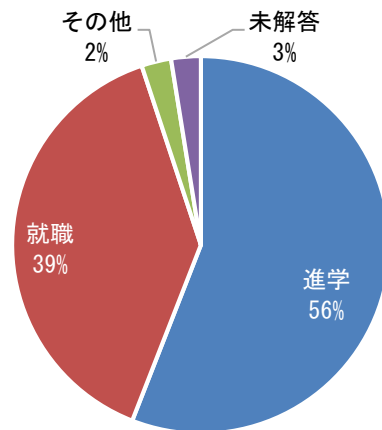
1. 出身地

室戸市	91人	(75%)
その他	22人	(21%)
無回答	5人	(4%)
	118	人



2. 進路希望

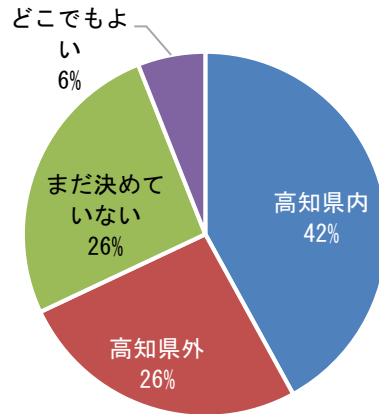
進学	66人	(56%)
就職	46人	(39%)
その他	3人	(2%)
無回答	3人	(3%)
	118人	



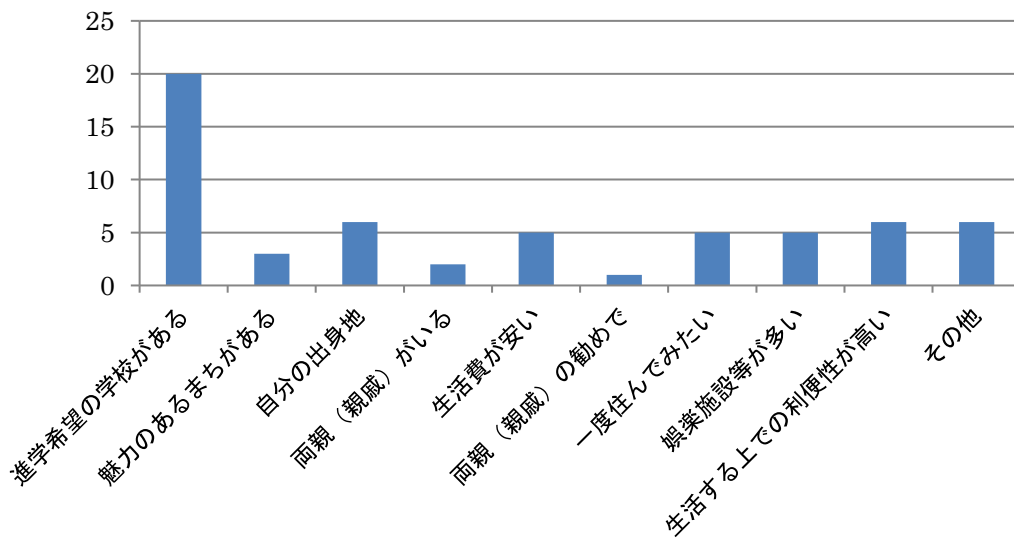
進学希望者(室戸出身)

1. 希望の進学先

高知県内	21人	(42%)
高知県外	13人	(26%)
まだ決めていない	13人	(26%)
どこでもよい	3人	(6%)
		50人

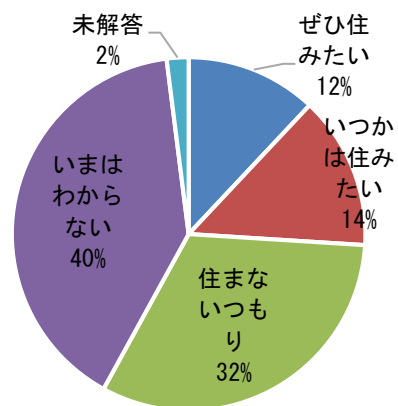


2. 進学先を決めた理由(複)

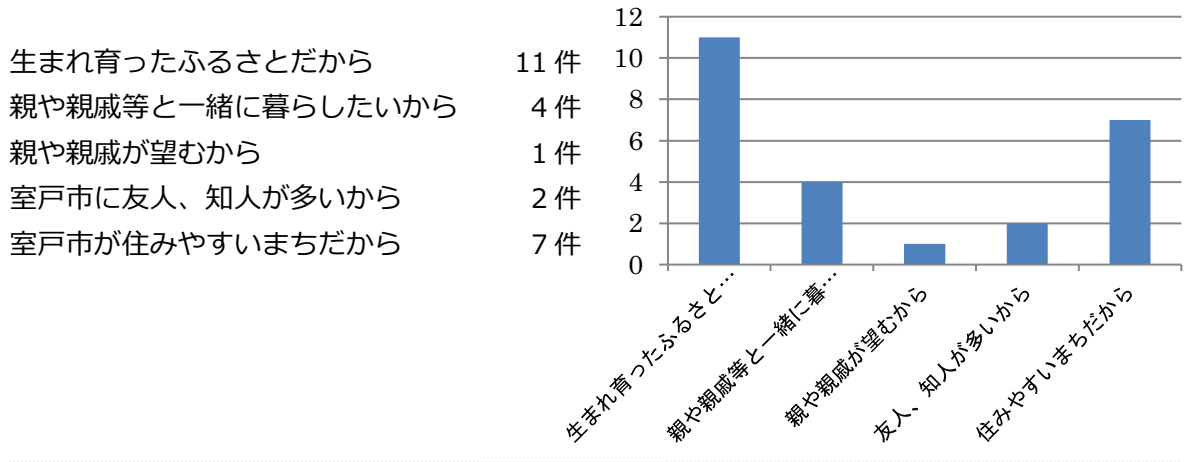


3. 卒業後、室戸市に住みたいか?

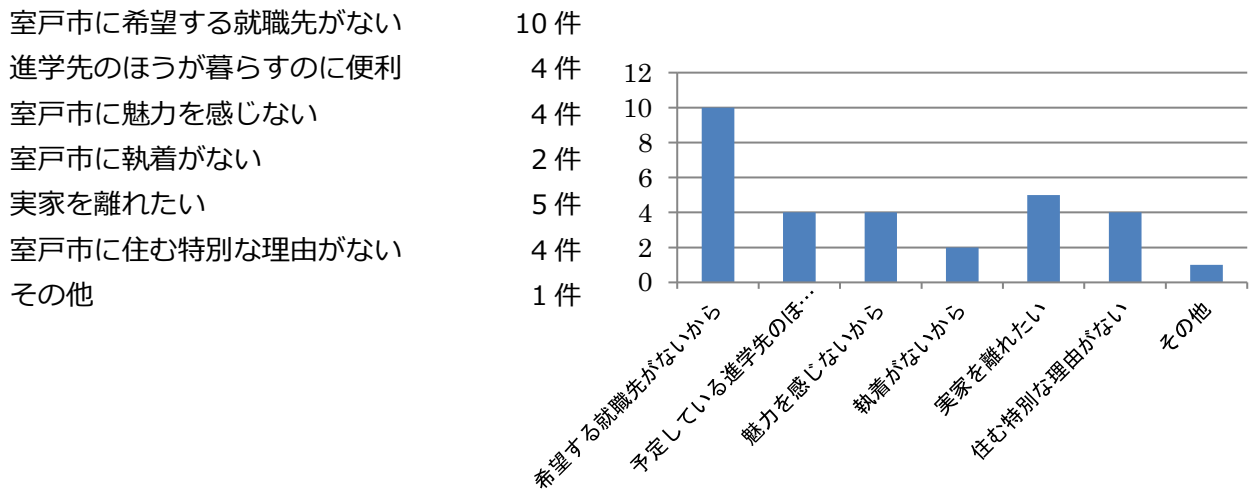
ぜひ住みたい	6人	(12%)
いつかは住みたい	7人	(14%)
住まないつもり	16人	(32%)
いまはわからない	20人	(40%)
無解答	1人	(2%)
		50人



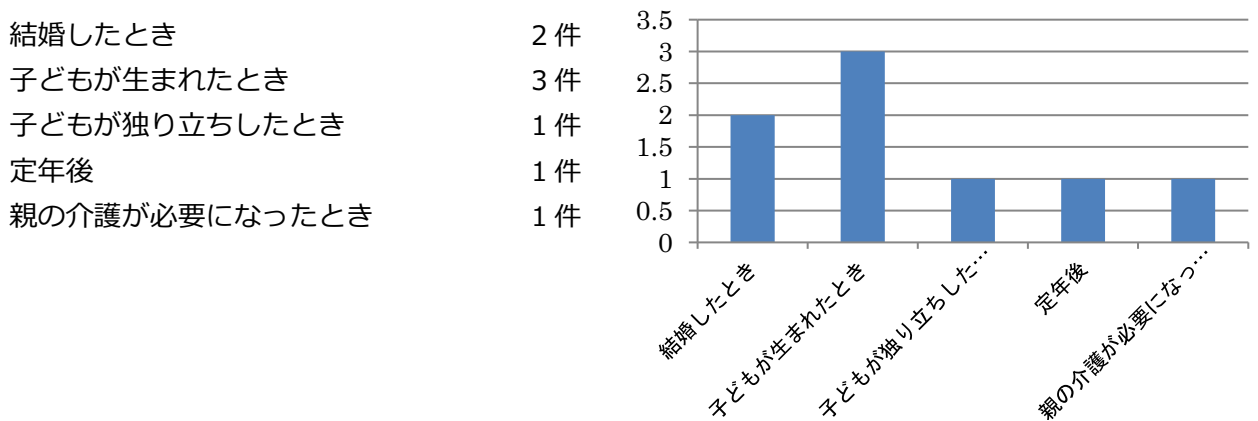
4. 「ぜひ住みたい」、「いつかは住みたい」と答えた理由（複）



5. 「住まないつもり」と答えた理由（複）



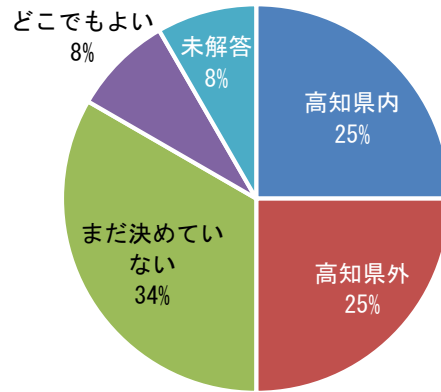
6. 「いつかは住みたい」と答えた人 その時期はいつか（複）



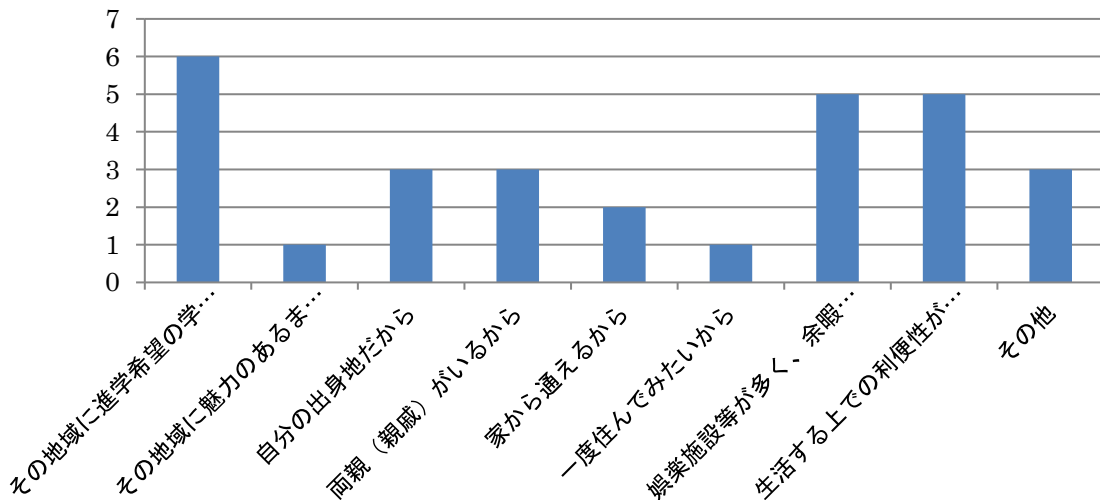
進学希望者(室戸市外出身)

1. 希望の進学先

高知県内	3人	(25%)
高知県外	3人	(25%)
まだ決めていない	4人	(34%)
どこでもよい	1人	(8%)
無解答	1人	(8%)
		12人



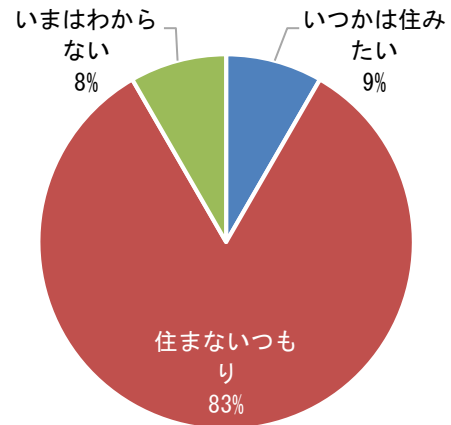
2. 進学先を決めた理由



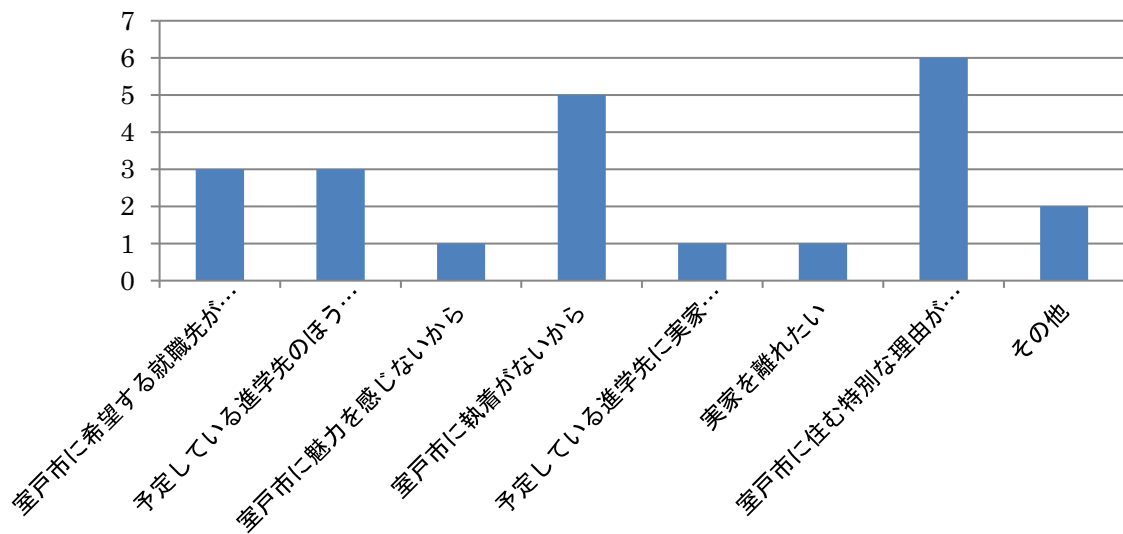
その地域に進学希望の学校があるから	6件
その地域に魅力のあるまちがあるから	1件
自分の出身地だから	3件
両親(親戚)がいるから	3件
家から通えるから	2件
両親(親戚)の勧めで	1件
一度住んでみたいから	2件
娯楽施設等が多く、余暇が充実しそうだから	5件
生活する上での利便性が高いから	5件
その他	3件

3. 卒業後、室戸市に住みたいか？

いつかは住みたい	1人	(9%)
住まないつもり	10人	(83%)
いまはわからない	1人	(8%)
		12人



4. 「住まないつもり」と答えた理由（複）

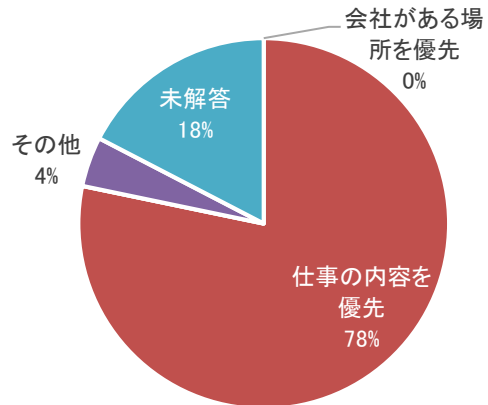


室戸市に希望する就職先がないから	3件
予定している進学先のほうが暮らすのに便利	3件
室戸市に魅力を感じないから	1件
室戸市に執着がないから	5件
予定している進学先に実家または親戚があるから	1件
実家を離れたい	1件
室戸市に住む特別な理由がない	6件
その他	2件

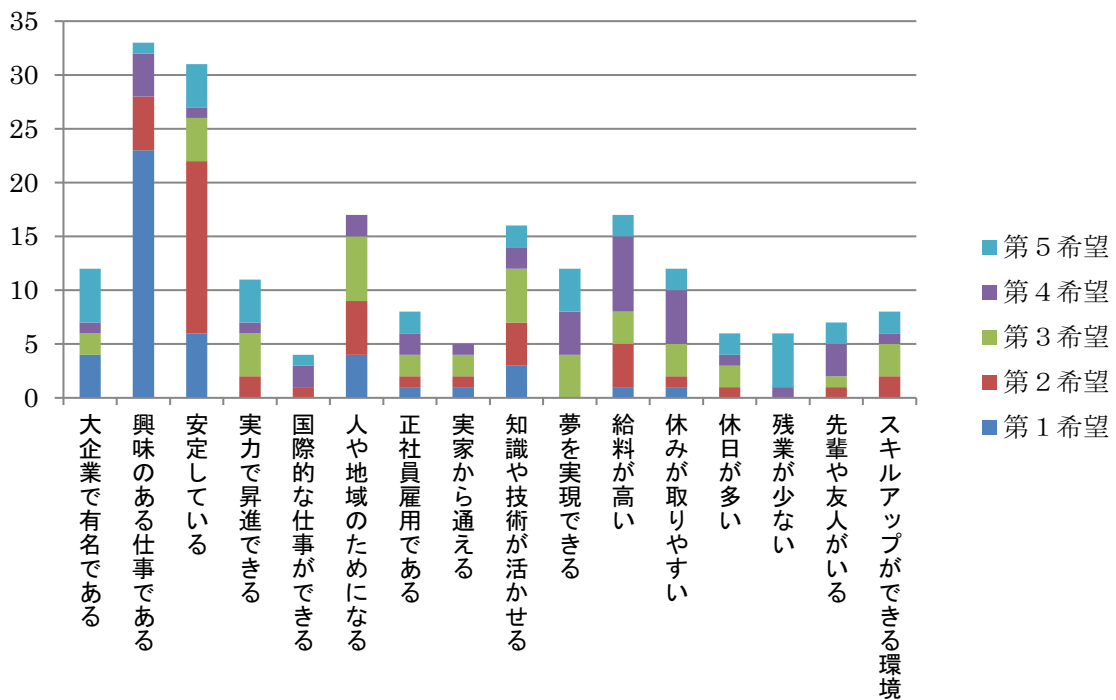
就職希望者

1. 就職先を選ぶ優先度

会社がある場所を優先	0人	
仕事の内容を優先	36人	(78%)
就職できれば良い	0人	
その他	2人	(4%)
無解答	8人	(18%)
	46人	

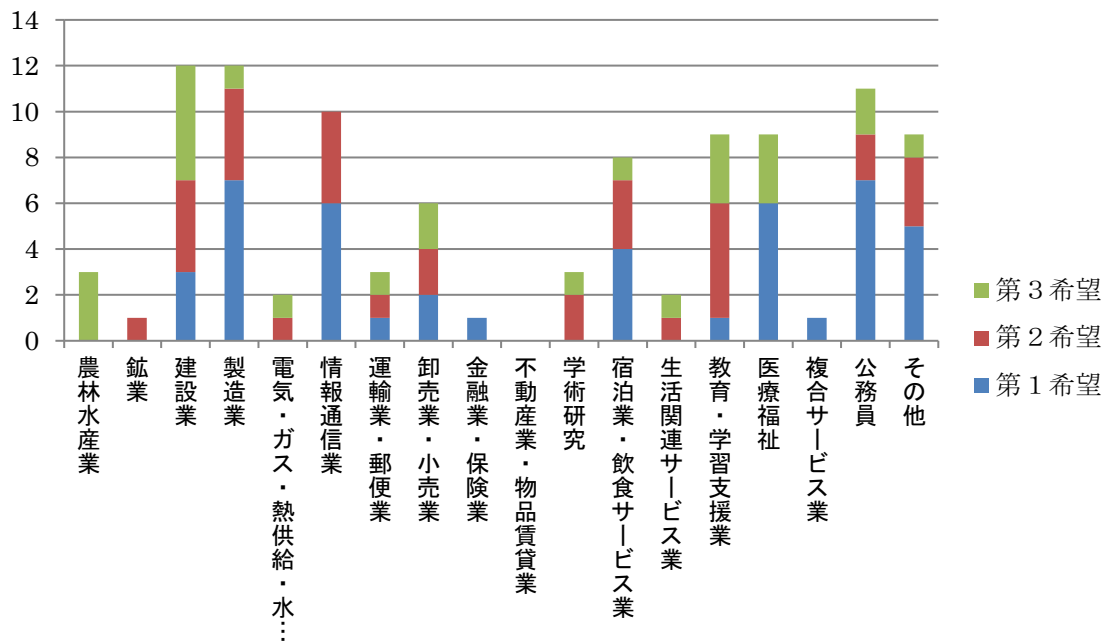


2. 就職先を決める際の重要度



第一希望で最も多かったのが「興味のある仕事である」で23人
 第二希望で最も多かったのが「安定している」で16人
 第三希望で最も多かったのが「人や地域のために仕事ができる」で6人
 第四希望で最も多かったのが「給料が高い」で7人
 第五希望で最も多かったのが「大企業で有名である」「残業が少ない」で5人

3. 就職を希望する業種

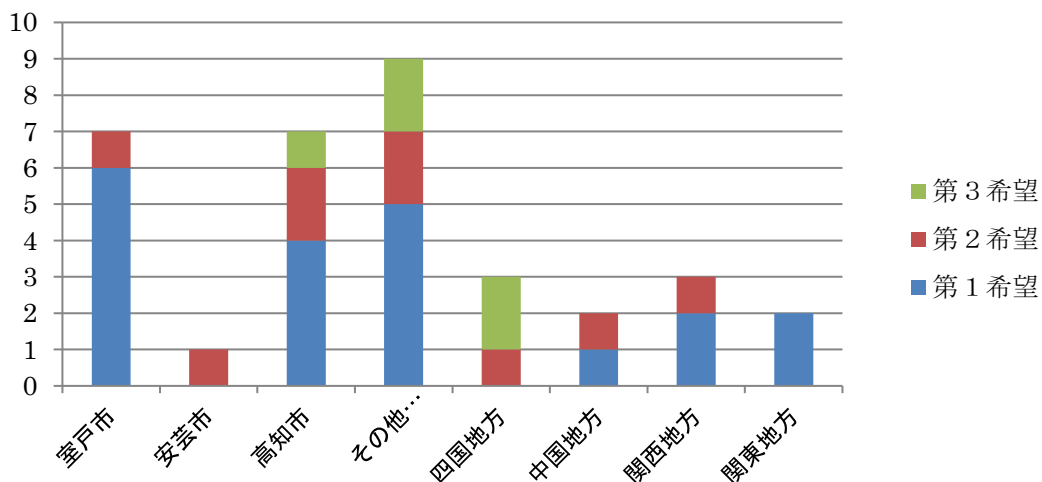


第一希望で最も多かったのが「製造業」「公務員」で7人、次いで「情報通信業」「医療福祉」で6人

第二希望は「公務員」のみで1人

第三希望で最も多かったのが「建設業」で5人、次いで「農林水産業」「教育・学習支援業」「医療福祉」で3人

4. 就職を希望する地域

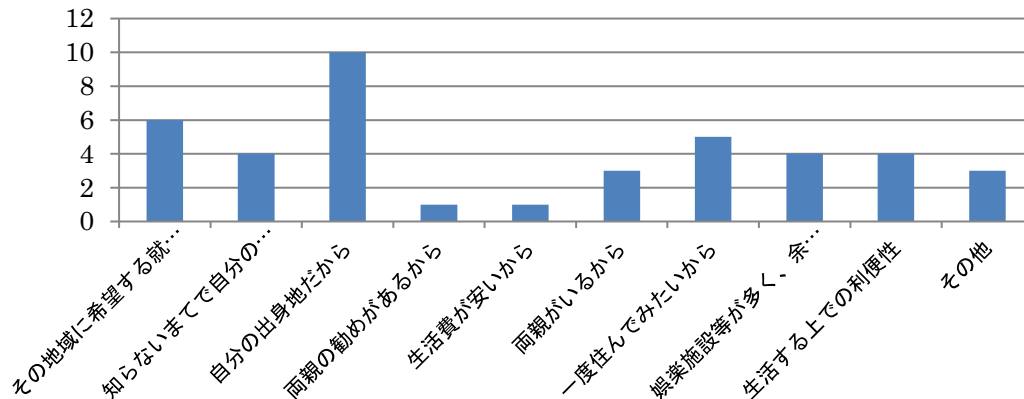


第一希望で最も多かったのが「室戸市」で6人、次いで「その他県内」が5人

第二希望で最も多かったのが「高知市」と「その他県内」で2人

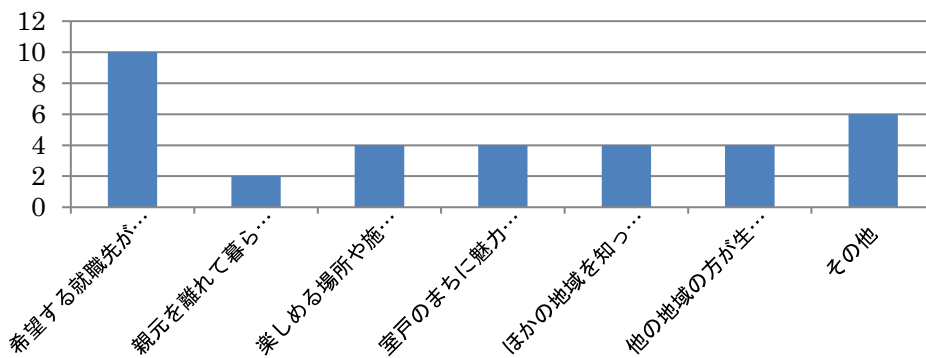
第三希望で最も多かったのが「その他県内」と「四国地方」で2人

5. 就職の希望地域を選んだ理由 (複)



その地域に希望する就職先の企業があるから	6 件
知らないまちで自分の力を試してみたいから	4 件
自分の出身地だから	10 件
両親の勧めがあるから	1 件
生活費が安いから	1 件
両親がいるから	3 件
一度住んでみたいから	5 件
娯楽施設等が多く、余暇が充実しそうだから	4 件
生活する上での利便性	4 件
その他	3 件

6. 就職の希望地域に室戸を選ばなかった理由 (複)



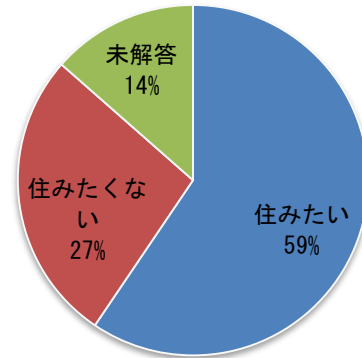
希望する就職先がないから	10 件
親元を離れて暮らしたいから	2 件
楽しめる場所や施設が少ないから	4 件
室戸のまちに魅力がないから	4 件
ほかの地域を知ってみたいから	4 件

他の地域の方が生活するのに便利だから	4件
その他	6件

6. 室戸市内で希望の仕事ができる場合、室戸に住みたいか

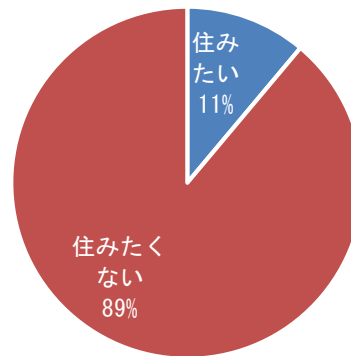
室戸市内出身者

住みたい	22人	(59%)
住みたくない	10人	(27%)
無解答	5人	(14%)
		37人



室戸市外出身者

住みたい	1人	(11%)
住みたくない	8人	(89%)
		9人



室戸市の人口減少問題について思うことを教えてください

●雇用を増やして欲しい

「雇用が少ないため、若者がどんどん都会や県外に出て行っている」「進学（高校以上）するためには室戸市を出なければならない。卒業後は、進学先の土地で就職したいという人が圧倒的に多くなる。室戸市内で仕事や学校を増やせばよい」「地元の食材で地産地消の仕事を増やす。高齢者の方々に狩りに行く組織を作り、取れた肉などを調理・販売するような仕事をつくってはどうか」

●環境を整備して欲しい

「飲食店、スーパーが殆ど無く不便」「観光なら自然がある方が良いが、生活するとなった時に必要な物がすぐ手に入りにくいと思う。」「若い人も楽しめる町にしてほしい」「交通や生活の面で不便なので都会に行った人は室戸に戻りたくないと思う。もっと環境整備をして欲しい」「不要な建物が多い、土地自体が少し汚い。自慢できる物がない。」

●PR不足

「もっと室戸市のいいところをアピールする（東部博・ジオパーク・市の特産品・室戸高校女子野球部）」「イベントを開催して地域を活性化させる。（祭り、若者向けのイベント）」「高校生が県外に出て室戸をPRしては」「海、山を活用してテーマパークを作る」